すずの郷新聞

第82号

施設長のひとこと

すずの郷は12年目に入りました。これもひとえに、皆さまの温かいお気持ちをいただいたおかげです。あらためて深く感謝申し上げます。

職員一同、さらにお年寄りの皆様に、喜び溢れる生活を送っていただけるよう努めてまいります。大変に暑くなってまいりました。皆さま、十分お体にご自愛くださいませ。

今月のベストショット

笹野直子さんは、娘さんとご自宅に帰られました。ご自宅では、直子さんが毎年楽しみにしておられる庭のお花が今年も咲いていました。お庭には柿の木もあり、毎年甘～い甘柿が取れるそうです。この時に収穫した甘柿を冷凍にして作ったシャーベットを美味しそうに召し上がられた直子さんでした。

かけがえのない日々

～福岡のご自宅に帰られた　十時弘子さん～

出会いがあれば別れもある。大きな笑い声で西館を明るく照らしていただいていた十時弘子さんが、すずの郷を離れ、福岡の自宅に帰られることになりました。十時さんから、とてもいっぱい元気をもらっていた私たちは、とても寂しい思いでいっぱいですが、福岡での十時さんの新しい人生を思うと、皆で精一杯、応援させていただきたい気持ちにもなります。

今回のかけがえのない日々は、元気いっぱい、すずの郷での生活を送られた十時弘子さんです。

平成25年、今から5年前の8月。十時弘子さんは、すずの郷西館に入居されました。当時の十時さんは56歳。とてもお若い方だなというのが初めの印象でした。私が話かけると恥ずかしそうに照れ笑いをされ、遠慮がちに「大丈夫です。ありがとうございます」と小さな声でおっしゃられました。物静かな様子でスタッフに大変気を使われているように感じました。日中は「居室で休みます」とベッドで休まれることも多かったように思います。

十時さんが入居されて1ヶ月が経とうとしたある日、すずの郷では毎年恒例のご家族参加の夏祭りが開催されました。開催日の数日前に「今から浴衣を買ってきます」と満面の笑みでおっしゃられ、次女さんと一緒に浴衣を買いに出掛けられました。仲睦まじい様子で和気あいあいと、とても楽しそうにされていました。夏祭り当日も大変楽しんでおられ、大きな声で何度も笑い、笑顔いっぱいの十時さんでした。

買ったばかりの浴衣を着て

娘さんと一緒に夏まつりを楽しまれました

娘さんとすずマルシェを満喫

運動会にて
どんな行事も楽しまれる
十時さん

夏祭りを過ぎた頃から、日中居室で休まれることも少なくなり、大好きな仲間もたくさんできました。九州の話、家族の話、昔栄養士だったこと、お笑い好き、カラオケ好き、犬の話、ジャニーズのイケメンの話、色々なお話をして下さいました。冗談を言ってはケラケラと笑い、その笑い声は西館中に大きく響き渡りました。優しくて、明るく元気いっぱい、冗談が大好きで人を楽しませるのがお上手な十時さんは、次第にすずの郷の生活にも慣れていかれました。

武光観光にもたくさん
参加していただきました。
スタッフも思い出いっぱいです

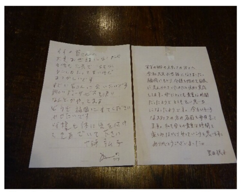
武光観光への参加はダントツで一番多く、沢山の楽しい思い出をつくられました。写真の笑顔はいつも誰よりも輝いていました。そして十時さんは、新しい職員が西館に入ると名前もすぐに覚え「○○ちゃん今日いる？」と気に掛けて下さいました。そのお言葉に「今日も頑張っちゃおうー！」と思うスタッフは一人ではなかったはずです。「もしかして私、十時さんに必要とされている!?」たくさんのスタッフに勇気を与えてくれました。

西館での日常
お料理をされたり、映画を観に行ったり、娘さんと参加された忘年会。皆で楽しく!! 西館にはいつも
十時さんの笑い声が響いていました

2年程前に福岡にいる長男様に赤ちゃんが生まれ、十時さんにも待望の初孫が誕生しました。「愛佳ちゃんかわいいよ」と嬉しそうに写真を見せてくれた事を思い出します。そして「福岡に帰りたい」とも言われました。しばらくの間、次女様と話し合いをされ、当初は迷いに迷って「わたしはずっとすずの郷にいるよ」「ここにいるからー」と言われたこともありましたが、何日も悩んで福岡に帰ることを決断されました。「自宅に帰る」と。約5年間住まわれたすずの郷を退居する事が決まったのです。自宅に帰ることがはっきりした時、私達職員は寂しい気持ちでいっぱいでしたが、十時さんにとっては家に帰れることほど嬉しいことはなかったと思います。車椅子でも安心して過ごせるように自宅のリフォームもされ、施設では歩く練習もしました。そして長女様、次女様ともご懐妊されて大勢の孫のおばあちゃんになるおめでたいご報告も受けました。福岡に帰って、これからはご家族と一緒にたくさんのお孫さんに囲まれて、明るく賑やかな日々がイメージできました。十時さんの喜ばれる笑顔が忘れられません。多くの人に元気を与えてくれた十時弘子さん。福岡へ帰ってもお元気で。いつかまたお会いしましょう。本当にありがとうございました。

（田口剛士・安藤真）

息子さんの結婚式にも参加され、可愛いお孫さんも誕生されました



福岡に戻られてからいただいたお手紙

祝 すずの郷 創立11周年記念イベント

7月1日はすずの郷の創立記念日です。11回目の創立記念日もお年寄りの皆さんと一緒に楽しくお祝いしました。

創立記念日のスタートは豪華なお昼ご飯から始まります。大きくて肉厚なウナギが乗ったうな重に綺麗に盛り付けられたおかずに茶碗蒸しなど、豪華なお食事にいつもより箸が早く進み、あっという間に皆さん完食されました。

食事が終わり、午後からは毎年恒例？の創立記念パレード。パレードでは七夕にちなんで、スタッフが織姫や彦星、お星様など様々な衣装やお面で身を包み笹を持ってユニットを練り歩きました。
各ユニットではパレードメンバーからの11周年の感謝の言葉をお伝えし記念撮影をしたり、思い思いに願い事を書いた短冊を笹に結び付けて頂いたりと賑やかな時間となりました。

パレードを終えるとおやつの時間です。おやつは手作りの「おみくじゼリー」ゼリーを食べてカップの底にお星様が見えたら当たりというゼリーで、見事当たりを引かれた方には「小さな願いが叶う券」と言う名の商品券をプレゼントさせていただき、その日のうちにコンビニへお買い物に行き、それぞれアイスやお酒などお好きな物を購入されました。

今年の創立記念日もお年寄りとスタッフ全員で楽しく賑やかに1日過ごす事が出来ました。　（木野哲矢）

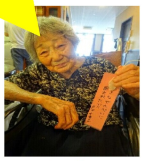
七夕にちなんだ仮装パレードを行うスタッフ

パレードの様子

豪華なお昼ごはん

昼ご飯は皆さんが大好きなうな重に、茶碗蒸しに、めでたい焼き饅頭。食べきれないよ～と大満足していただけました。

笹の葉に願い事



お年寄り、スタッフ全員で願い事を書きました。
笹は、玄関に飾ってありますので、ぜひご覧ください。

好評おみくじゼリー

500円分のクオカードが当たるおみくじゼリー。
その日のうちにコンビニでお買い物!!

* * *

武光観光だより ～ユーユーカイカン～

こころもからだも ぽっかぽか
ユーユーカイカン
50℃の天然温泉

6月の武光観光は「お風呂カフェ湯守座」…の予定でしたが、最近人気の温泉施設だけあり、テレビなどで取り上げられる事も増え予約が取れず、行き先を同じ四日市の「ユーユー・カイカン」へと変更させて頂きました。

送迎バスに乗り、片道1時間のバスの旅。久々のバス旅行に皆さん大盛り上がりで団体旅行を満喫されていました。
到着後は皆さんすぐにお風呂へ。天然温泉を楽しまれた後は、お刺身や天ぷらも入った豪華なお弁当に舌鼓。その後はお待ちかねの大衆演劇。前半お芝居、後半歌謡舞踊ショーの二部構成。途中休憩ありながらも2時間程ありましたが、皆さん熱心に、最後まで集中して舞台を楽しんでおられました。終了後には劇団員の方とのお話や記念撮影もして頂け、心も体も大満足の一日でした。　（落合 慎二・青山めぐみ）

《森文子さん》
お刺身付きの２段弁当に大満足の文子さん。

《森本貞子さんと娘さん》
普段は車椅子の貞子さん。この日は娘さんの手を借りて、脱衣場から浴室まで歩かれ、その姿に娘さんも感動されていました。

《寺澤安一さん》
大好きなお酒とお刺身を食べて大満足!!劇を観た記念にと団扇も購入され「幸せいっぱい夢いっぱーい」と笑顔でいっぱいでした。

《高橋とし子さん》
松丸家劇団のかっこいい役者さんが大好きになったとし子さん。観劇後、一緒に写真を撮って大喜び。

《早瀬りつ子さん》
お土産にスイカを買われて大満足!!

《川松千代子さん》
普段以上にお昼ご飯を沢山召し上がられました。

《鈴木千代野さん》
スイカが食べたいと購入され、早速劇の合間に食べておられました

9月の武光観光のお知らせ

9月の武光観光『イケメンと行く琵琶湖クルーズ』は９月26日（水）に開催致します。

沢山のお申込みお待ちしています。